

7. 「先進的な取組」項目について

1	Q	「技術の開発・研究」の項目について、都外での活動を行っている場合は、加点されませんか。
	A	加点されます。 技術の開発・研究は、申請の業の区分における作業の効率化や適正処理の推進に関する事例となります。都外の活動も認めています。
2	Q	収集運搬業（積替え保管を除く）における「技術の開発・研究」について、思い浮かばないのですが、どのような内容で提出すれば評価されますか。
	A	この項目は、「AIやITなどを活用して技術の開発、研究、または、実務での改善、創意工夫を行い、収集運搬業についての改善に取組み、持続的な計画によりこれを推進している。」とされています。 対象とする事務事業での現状分析、改善、創意工夫の内容、効果の検証結果等をまとめ、書面として提出すれば評価の対象となります。（書式は自由です。）
3	Q	「自動車環境対策」の項目における取組とは、どのようなものですか。 エコドライブの取組みを実施していれば、低公害・低燃費の運搬車両の導入やZEVの導入をしていなくてもよいですか。
	A	「エコドライブの取組み」、「低公害・低燃費の運搬車両の導入」、「ZEVの導入」の3項目について確認いたします。
4	Q	「グリーン購入」の項目について、現地審査でどのように確認しますか。
	A	東京都グリーン購入ガイド等に沿って、再生紙のコピー用紙や名刺等を購入し、社として計画的かつ継続的に取り組んでいるかを書面等で確認します。
5	Q	「性状分析体制」の項目について、廃棄物の分析は外部に委託していてもかまいませんか。
	A	かまいません。外部に委託している資料（契約書、測定結果書等）を確認します。
6	Q	「環境賠償責任保険加入」の項目について、保険金額等の下限がありますか。
	A	下限はありません。環境汚染等に関する賠償責任保険に加入しているか否かを審査しています。
7	Q	「省資源・省エネルギーへの取組」の項目について、省エネルギー診断を申し込みましたが、受診待ちで遅くなると言われました。どうすればよいでしょうか。
	A	現在、受診待ち状態の場合は、診断を申し込んだことが分かる「受付書面（写し）」か「受付メール（写し）」をご提出ください。